

# IT活用の事業モデル募集

## アクロネットとパブリックトラスト 資金調達・営業を支援

アクロネット(東京都中央区、小野賀津雄社長)とパブリックトラスト(東京都千代田区、佐藤公信社長)が、

3264・2955

「ビジネスプランコンテスト」を共同開催する。ITを活用したプログラミングやサービスを公募し、優秀なビジネスモデルに、資金調達や営業を支援するほか、コンテストを通じて3年間で100社への資本参加を計画する。

アクロネットはIT企業の経営支援サービス、パブリックトラストは株式公開支援などを行っている。有望なIT企業を発掘したい両社の思惑が一致、コンテスト実施を決めた。

コンテストは年3回実施する。第1回は6月から募集を開始、今秋に優秀企業を表彰する。応募は法人、個人、グループを問わないが、何らかの形でITを活用したビジネスモデルが条件となる。

審査委員は複数の上場企業の経営者を含めて5人。書類審査、プレゼンテーションを経て優秀プランを決める。最優秀プラン(1社)には100万円を贈呈する。

各受賞者が希望すれば、アクロネットがオフィスの無償提供や資本提携に応じ、パブリックトラストは株式公開を支援する。